

製品名: インターフェロン受容体 α (15I18) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe12685**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG (リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有)。短期保存は $+4^{\circ}\text{C}$ 、長期保存は -20°C で保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	64kDa

抗原情報

遺伝子名	IFNAR1
別名	AVP; IFN alpha REC; IFNAR1; IFNBR; IFRC; interferon (alpha beta and omega) receptor 1;
遺伝子 ID	3454.0
SwissProt ID	P17181
免疫原	ヒトインターフェロン α/β 受容体 1 の合成ペプチド

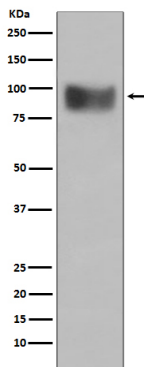
背景

インターフェロン受容体 α (IFN- α R1) は、I型ヒトインターフェロン (IFN) ファミリーに属するクラス II サイトカイン受容体です。IFN は、Jak-STAT 経路の活性化を介して IFN 刺激遺伝子 (ISG) の転写を誘導することにより、抗ウイルス、抗増殖、免疫調節、抗腫瘍、抗寄生虫作用を発揮します。インターフェロン α 、IFNB1、IFNW1 を含む I 型インターフェロンの受容体の構成要素です (PubMed:2153461、PubMed:7665574、PubMed:10049744、PubMed:14532120、PubMed:15337770、PubMed:21854986) 。 IFNAR2 とヘテロ二量体として機能し、通常は IFNAR2 とヘテロ二量体として機能します (PubMed:7665574, PubMed:10049744, PubMed:21854986) 。 I 型インターフェロンとの結合は JAK-STAT シグナル伝達カスケードを活性化し、JAK、TYK2、STAT タンパク質、そして IFN α および β サブユニット自体を含む多くのタンパク質のチロシンリン酸化を引き起こします (PubMed:7665574, PubMed:21854986, PubMed:32972995) 。 単独で活性型 IFNB1 受容体を形成し、JAK-STAT 経路の活性化を伴わないシグナル伝達カスケードを活性化することもできます (類似性による) 。

研究分野

免疫学

画像データ



SH-SY5Y 細胞溶解物中のインターフェロン受容体アルファ発現のウェスタンブロット分析。